

# 持続可能なまちづくりと無形文化遺産

## アジア太平洋地域における文化遺産の統合的保護の視点

主催 アジア太平洋無形文化遺産研究センター(IRCI)  
協力 同志社女子大学現代社会学部プロジェクト演習〔担当：大西秀之〕

文化的・歴史的景観を構成する様々な「無形」の要素に着目し、有形と無形の文化遺産の相互作用と統合的保護の可能性、および地域コミュニティ中心の文化遺産の統合的保護の在り方について議論を深めます。



**日時** 2024年10月11日(金)

10:00～16:30 (開場 9:30)

**会場** 同志社大学寒梅館

地下会議室 A (室町キャンパス内)  
京都市上京区烏丸通上立売下る御所八幡町103

**言語** 英語 (日本語同時通訳付き)

**申込方法:**

下記URLもしくはQRコードよりアクセスしてお申し込みください  
(参加費無料)

URL: <https://forms.gle/zRQeSBEjkkKfgJEB8>



**申込締切: 10月7日**

**定員: 40名 (先着順)**

\*本シンポジウムは実地開催のみでオンライン配信はありません。ただし、後日、シンポジウムの記録映像はIRCI Youtubeチャンネルにて期間限定で公開します。

**お問い合わせ:**

アジア太平洋無形文化遺産研究センター (IRCI)

☎ 072-275-8050 ☑ [irci@nich.go.jp](mailto:irci@nich.go.jp)

### プログラム

10:00	<p><b>開会挨拶</b> 町田大輔 アジア太平洋無形文化遺産研究センター 所長 ユネスコ東アジア地域事務所</p>
10:20	<p><b>基調講演</b> 生きている遺産と世界遺産 Ananya BHATTACHARYA Contact Base 宇治茶の文化的景観の価値評価と保存—変化を許容する景観の保全はいかに可能か? 清水重敦 京都工芸繊維大学・教授</p>
13:15	<p><b>アジア太平洋地域の事例報告</b> アンコール世界遺産のコミュニティ開発、無形遺産保護と継承に向けて (カンボジア) IM Sokrithy APSARA National Authority 伝統的カヌーの航海技術 (マーシャル諸島) Alson KELEN Waan Aelōñ in Majel、長岡拓也 NPO法人 パシフィカ・ルネサンス ジョージタウン・ヘリテージ・セレブレーションでの建築遺産と無形遺産保護の事例 (マレーシア) ANG Ming Chee、TING Siew Jing George Town World Heritage Incorporated 文化的景観保護のための地域コミュニティの戦略 (キルギス) Jyldyz DOOLBEKOVA Taalim Forum Public Foundation</p>
15:10	<p><b>総合討論</b> モデレーター 石村智 東京文化財研究所、野嶋洋子 アジア太平洋無形文化遺産研究センター</p>